

筑後市社会福祉協議会 / 広報

# 人として

筑後市社会福祉協議会  
〒833-0032 筑後市野町680-1)  
TEL 52-3969  
FAX 53-6677  
mail info@chikugo-shakyo.or.jp  
URL http://www.chikugo-shakyo.or.jp

私たちの手で 私たちのまちを 福祉のまちに … それが社会福祉協議会の目標です。

## 地域の活動への参加が、「老い」を充実させる… ～楽しみながら、つながれる。尊敬できる人と出会える～



### 筑後校区福祉会「福祉活動実践者座談会」

8月26日(月)、筑後校区福祉会では「福祉活動実践者座談会」が行われ、講師の森永牧子さん（九州大谷短期大学教授）から『「老い」を学ぶ』をテーマに講演がありました。その後はグループに分かれて、活発な意見交換も行われました。

**老いは、失うばかりではない**

年齢を重ねると、体力や身体機能などは失われます。一方で、精神面や能力の円熟などで補いながら、自己実現に結びついていきます。このように人間の生涯においては、どの年代でも獲得するものがあると言えます。

**サクセスフルエイジング（＝幸福な老い）の視点を**

平均寿命が伸び、人生の「長さ」だけではなく「質」が問われるようになりました。健康や身体的機能の状況に関わらず、一人ひとりが望む幸せな老後を過ごし、自分らしい最期を迎える。そんな「幸福な老い」という考え方が大事です。

**つながり、社会活動の参加で充実した暮らしに**

自分なりに充実した生活、自分が満足できる生き方、最期の迎え方ができるためには、仲間、地域社会などとのつながり

がり、社会活動への参加などが力ギとなります。

グループワークでは、地域で活動する中で感じていることについて、様々な意見が出されました。

#### 地域の活動について

**この人素晴らしいなあ、  
と思える人に出会える**

◆ 地域活動は活発だけど、参加する顔ぶれは固定化している。出会えない人との関りが本当は大事では。

◆ 福祉員になって色んな人に出会えるようになった。この人素晴らしいなあ、と思える人と出会えることは素敵だと思う。

◆ 地域の役をする人がいないのが課題。新しい世帯も増えているが、若い人は地域活動への関心は薄いのだろうか？

◆ 訪問活動をする中で気になる人もいるが、関わりを嫌がる人とながらるのは難しい。

◆ 高齢者が高齢者を見守るといふ状況は多くあるので、これからは子どもが子どもを見守る

## ● 実習生から見た筑後の地域福祉 ●

筑後市社協には8～9月にかけて、社会福祉士を目指す大学生が実習に来られました。地域や福祉について、それぞれが感じたことをまとめてくれました。

私は吃音症という障害を持っていますが、だからと言って他の「生きづらさ」を抱えた人の気持ちが分かるわけではありません。私たちは「分からない」と自覚した上で、分かってほしい・続ける・理解し続ける姿勢が大切と感じました。



村石光琉さん



高橋実優さん

当事者団体や家族会に参加しお話を伺う中で、同じ境遇の仲間とつながり、理解し合える環境に身を置くことが、心の支えになると学びました。地域デイサービスや子育てサロンも地域のつながりを生み出す大切な場だと気付きました。

支援する側はつい相手の課題や問題点に目を向け、本人の気持ちや望みに気付けなくなりがちです。本人の強みに焦点を当て、本当に必要なことは何かを考えていくことが求められると学びました。



牧野響暉さん

◆ こういう場で楽しみながら、

**楽しみながら、色んな人とつながって、若さをキープ★**

「若い」について

という考え方があっても良いのでは。例えば幼い子を中・高・大学生が見守る、高齢者が子どもを見守る、ということがあってもいいな、と思う。

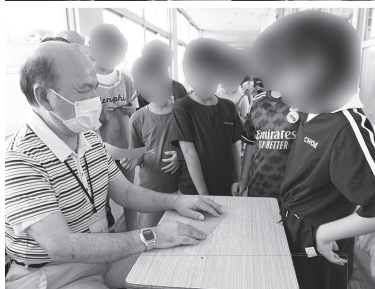
◆ 理想の若い方、最期の迎え方はあるが、不安もいっぱい。ありのままであらうら、と思う。

◆ 楽しみながら年齢を重ねていきたい。共通の趣味でのつながりも大切だと感じる。

いるんな人とつながったり、幸せを追求していくことができれば、物理的には老いても、精神的には若くいられるのではないかと感じている。

## ● 小学校福祉教育はじまりました ●

### 同じ地域で生きていくために、大切なことは??



自分の名前や好きなものを点字で打った子どもたち。伊原さんに読んでもらおうと、「伝わった！」と笑顔に。

「目が見えなくてできないこと、また、見えなくてもできることって何がある？」9月4日（水）、羽犬塚小学校で行われた点字体験は、ゲストティーチャーとして招かれた伊原弘さんの問いかけから始まりました。子どもたちの様々な答えに対し、「実は見えなくてもできることは色々あります。少しならできると、手伝ってもらおうとできることはもっとたくさんあって、ほとんどのことは皆さんと

同じようにして生活していきます」と話されました。子どもたちからは、音が出る信号機がない横断歩道はどうやって渡る？大地震が来たらどうする？道で困っている人と会ったらどう手伝ったらいい？など、次々に質問が出ていました。この福祉教育では、出会い、交流を通し、同じ地域で共に生きていくために大切なことを子どもたちが感じ、考えるきっかけとなることを目指しています。

市内小学校では、今年も4年生を対象にした福祉の授業が始まりました。その中には、車イスや点字、手話などを体験すると共に、それを使って生活する人をゲストティーチャーとして招いて、講話や交流が行われています。



## ～地域の福祉活動を応援します！～

**申請受付開始！**

### 令和7年度 赤い羽根共同募金 地域福祉活動助成金(公募型助成金)

筑後市内において地域福祉活動に取り組むボランティア団体や福祉団体等を公募し、市民の皆様から寄せられた「赤い羽根共同募金配分金」を財源にその活動を応援します。

#### ■助成対象団体

- ①地域福祉活動の推進のために活動している団体
- ②高齢者、障害児・者、児童等の福祉向上のために活動をしているボランティア団体
- ③高齢者、障害児・者、児童等の福祉向上のために活動をしている当事者団体
- ④その他地域福祉活動の推進のため、特に必要な団体

※市などの公的機関から補助や助成を受けている団体、共同募金を財源とする補助や助成を受けている団体は含みません。

#### ■助成金

1団体5万円(減額の場合もあり)

#### ■対象となる事業の実施期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

#### ■申請方法

下記の受付期間内に、助成申請書と事業計画・収支予算書等を受付窓口へ提出してください。

※申請の手引きや助成申請書等は、下記の窓口にて配布しています。

**申請受付期間** 令和6年10月1日(火)～12月27日(金)

**受付窓口** 福岡県共同募金会筑後市支会  
(筑後市社会福祉協議会内 / 筑後市野町680-1)

**問合せ** 筑後市社会福祉協議会 ☎52-3969 ✉info@chikugo-shakyo.or.jp



### 『食料品の無料配布』で ひとり親家庭を応援!

お米、インスタント食品等を配布します。必要な方は、お気軽にお申し込みください。数に限りがあります。

#### ★事前申し込みが必要です!

10月8日(火)12時  
～10月11日(金)17時に  
Googleフォームからお申し込み  
ください。



(数量限定。期間内でも、定数に達し次第受付終了します)

**対象** 平成14年4月2日以降生まれの  
子がいるひとり親家庭

**配布日** 10月15日(火)・16日(水)16時～18時

**配布場所** 筑後市総合福祉センター

**問合せ** 筑後市社会福祉協議会 ☎52-3969  
✉info@chikugo-shakyo.or.jp

#### ★グリーンフードパントリー (野菜の無料配布)も実施中!

※詳細は、公式LINEにて⇒⇒



### 不登校・ひきこもりの方の家族会 サルビアの会に来てみませんか?

同じ立場なら話せる! 分かり合える!

**とき** 10月5日(土)14:00～15:30

**ところ** 筑後市総合福祉センター(野町680-1)

**内容** 学習会

**対象者** 不登校やひきこもりの方の家族

**問合せ** 筑後市社会福祉協議会

☎52-3969 ☎53-6677

✉info@chikugo-shakyo.or.jp

### ひきこもり家族相談会

**とき** 10月17日(木)13:00～16:00

**ところ** 筑後市総合福祉センター(野町680-1)

★10月10日(木)17時までに要予約

(1日限定3名・匿名可)★原則来所での相談

**問合せ・予約** 筑後市社会福祉協議会

☎52-3969 ☎53-6677

## 社会福祉事業資金寄付

★ 香典返し寄付の部 ★

吉武 節子様 (故 貞雄様) 久富  
江崎 幸子様 (故 昇様) 上北島

★ 計 四〇、〇〇〇円

## 善意奉仕銀行寄付

● 預託の部 (物品口座)

○ 立山康弘様 (和泉中) から野菜の寄付がありました。

○ 匿名様 (2件) から食品の寄付がありました。

○ ユーコーラッキー37筑後店様 (長浜) からお菓子の寄付がありました。

○ 北島桂治様 (下北島) から碁盤の寄付がありました。

○ (株)プレシア様 (下北島) からお菓子の寄付がありました。

○ JAふくおか八女よらん野様 (前津) から野菜の寄付がありました。

【いずれも8月1日～8月31日まで】

LINE公式アカウントがリニューアル!  
さまざまな情報をお届け!  
友達追加はこちらから



## ひとり親家庭の親と子の



## バスハイク ★マリンワールド海の中道

**とき** 11月17日(日)  
**集合** 筑後市役所前 8:45集合(15:10帰着予定)  
**参加費** 大人 2,000円、子ども(4歳以上)500円、3歳以下無料 (昼食は各自)  
**締切り** 10/31(木)  
★ひとり親家庭の親子が対象  
※母子寡婦福祉会に未入会の方は、当日入会(会費1,000円)をお願いします。  
**問合せ** 筑後市社会福祉協議会 ☎52-3969  
✉ minnano\_chikugo\_bosi@yahoo.co.jp

## 障害のある人の兄弟姉妹の会です

## ふくおか・筑後きょうだい会

～同じ立場で語り、交流しましょう～

**とき** 10月20日(日) 14:00～16:00  
**ところ** 筑後市総合福祉センター(野町680-1)  
**問合せ** ●ふくおか・筑後きょうだい会  
✉ chikugo\_kyoudai@yahoo.co.jp  
●筑後市社会福祉協議会  
☎52-3969 ☎53-6677

## 精神障害のある人・家族の会です!

## ひまわりのつどい

初めての方も  
気軽に  
ご参加ください

今回は、精神障害の方との関わりの深い「お薬(内服薬)」の飲み方、気を付けたいことなどを学びます。

**とき** 10月20日(日)10:00～12:00  
**ところ** 筑後市総合福祉センター(野町680-1)  
**内容** 学習会「お薬との付き合い方」  
・講師/坂井貴さん(薬剤師)  
**問合せ** 筑後市社会福祉協議会  
☎52-3969 ☎53-6677  
✉ info@chikugo-shakyo.or.jp

## 精神障害のある人のための

## 居場所・交流スペース かたる～む

## ★10月の開設日のお知らせ★

**とき** 10月11・25日(金) 13:30～15:00  
★予約不要・時間内出入り自由  
**ところ** 筑後市総合福祉センター(野町680-1)  
**問合せ** 筑後市社会福祉協議会  
☎52-3969 ☎53-6677  
✉ info@chikugo-shakyo.or.jp

## 事務局通信

先日、「今のクラスが嫌い」と言い出した娘。理由を聞くと、体調を崩して休んでいた子が久しぶりに登校してきたも、「大丈夫?」「治って良かったね!」など、誰も声を掛けない。同じように自分が休んでいた時も声を掛けてもらえず、何だか寂しかった。と話してくれました。

そして、児童養護施設で過ごしていた人が「私たちのことを気に掛けてくれる人の存在に、気持ちが救われた」と話されていたことを思い出しました。自分自身を振り返っても、不安や寂しさでその場にいるだけでも精一杯という状況で、気付いて声を掛けてもらえた瞬間に安心できたことを覚えています。

何かを手伝ってもらってもなく、ただ自分を気に掛けてくれている人がいる、と感じられるだけで、その場の居心地が良くなり、そこが自分の居場所になっていく。生きていく上では、そうした人の存在が誰にとっても必要なのだと、娘のつぶやきから改めて気付かされました。

まずは、周りの人のことを気に掛ける、ちょっと勇氣はいるけど声を掛けることができるようになる。それが娘と私の今の目標です。(喜)